

第4回 宇野港宇野地区中長期ビジョン検討会 議事要旨

- 日時 令和8年3月17日(火)14:30～16:10
- 場所 玉野産業振興ビル4F 特別会議室
- 出席者 出席者名簿のとおり
- 議事要旨

1. 開会

2. 開会挨拶

- ・ 橋本座長より冒頭の挨拶

3. 議事

(1) 宇野港宇野地区中長期ビジョン(案)の作成について【資料1】

① 将来像について

(宇野港振興協会 宮原委員)

- ・ 選ばれることを目指す方がより明確になると思うため、「選ばれ」がよい。

(宇野港魅力向上委員会 伊達委員)

- ・ 「惹かれ」と「選ばれ」はどちらでもよい。

(うの港13 山本委員)

- ・ 「惹かれ」という言葉は日本語として違和感があるため、「選ばれ」がよい。

(玉野市観光協会 坂井委員)

- ・ ふんわりした雰囲気がいと思ったため、「惹かれ」がよい。

(事務局)

- ・ 「惹かれ」がよいという方のご意見として、加藤委員は「感情論であるが、惹かれるは魅力があるということで、心がこもっている言葉であるため、惹かれがよい」というご意見であり、平本委員は「選ばれより、惹かれがよい」というご意見であった。

- ・ 「選ばれ」がよいという方のご意見として、玉置委員は「惹かれより目的地として選ばれることがよいと思っているため、選ばれがよいと思う」というご意見であった。

- ・ 堀川委員と竹内委員からはご意見はなく、「惹かれ」と「選ばれ」はどちらでもよいというご意見であった。

(玉野商工会議所 古山委員)

- ・ 惹かれるだけでは将来像としては不明確であるため、「選ばれ」がよい。

(橋本座長)

- ・ 目的地として惹かれ、選ばれ、賑わう、というフレーズも考えられるが、将来像を作るということで「選ばれ」とする。

(事務局)

- ・ 将来像は「UNO PORT SETOUCHI GATEWAY～目的地として選ばれ、賑わう宇野港へ～」とする。

(2) 宇野港宇野地区中長期ビジョン(案)の作成について【資料2】

① (1) 拠点形成

(石崎委員)

- ・ 宇野港エリアを指すのであれば「Walkable City」ではなく「Walkable Area」が適切ではないか。

(事務局)

- ・ 宇野港の背後の街を含めて「City」としていた。「Walkable Area」として整理する。

(石崎委員)

- ・ やすらぎの空間形成の対象範囲が宇野港宇野地区のみであるような表現であると受け取れた。

(事務局)

- ・ 宇野港は宇野港宇野地区を範囲としており、宇野港周辺は宇野港の背後の街を含めた形で宇野港周辺と整理している。

(宇野港魅力向上委員会 伊達委員)

- ・ 地元の方は、宇野港宇野地区を宇野一丁目～八丁目だと思っている。

(うの港13 山本委員)

- ・ 宇野港周辺地区という言葉であれば、宇野港築港地区あたりも対象だと思う。

(事務局)

- ・ ご指摘を踏まえ、「宇野港」は「宇野港宇野地区」という言葉に修正し、略さずに表記する。また P2 の括弧書き「以下、宇野港と表記する」は削除する。

(石崎委員)

- ・ 「Walkable」という言葉の趣旨が不明確であるため、取組の説明に「Walkable」の要素を加えられたほうがよいのではないか。

(事務局)

- ・ ご指摘を踏まえ検討する。

(宇野港魅力向上委員会 伊達委員)

- ・ 海上・陸上交通の充実について、倉敷方面等とあるが、岡山は入らないのか。この町は倉敷だけでなく、岡山との交通の利便性が高いとは思わない。

(事務局)

- ・ 「岡山・倉敷方面などとのアクセス向上や」という言葉に修正する。

② (2)観光・産業

(橋本座長)

- ・ 瀬戸内産業芸術祭の「SAI」の表記は間違いはないのか。

(事務局)

- ・ 確認し、修正する。

(石崎委員)

- ・ 陸上交通を使った観光プランの充実について、日帰り圏内は宇野を拠点として回るため、玉野という言葉を入れなくてよいのか。例えば「玉野市など日帰り圏内の」とする等、玉野との周遊を強化することを施策として強調するかどうかという判断だと思う。

(橋本座長)

- ・ 事務局で手を加えるとするならば、P6 の絵で玉野市内の観光地が実はたくさんあるという情報を入れるのがよいと思う。

③ (3)情報発信

(宇野港振興協会 宮原委員)

- ・ 観光客という言葉はインバウンドと国内観光客を含めた 2 つの意味があると思う。強調するのであればインバウンドと国内観光客を分けることで少しでも国際的な感じがすると思う。プロモーションとなるとインバウンドと国内観光客は全く別物であるため、分けた方がよいと思う。

(事務局)

- ・ インバウンドを含めた観光客であれば広範囲として観光客という言葉を受け取れると思うため、「インバウンドを含めた観光客」という言葉に修正する。
- ・ 期待される効果について、宇野港を訪れる者だと言い方が失礼であるため、「宇野港の来訪者の増加」に修正する。

(宇野港魅力向上委員会 伊達委員)

- ・ 地域一体の地域とは誰のことを指しているのか。具体化していないため分かりづらい。「地域一体となって検討する」であれば私は分かる。

(事務局)

- ・ 「地域一体となって検討する」という言葉に修正する。

(宇野港振興協会 宮原委員)

- ・ 地元若年層は限定的であるため地元住民としてはどうか。

(事務局)

- ・ 加藤委員より、玉野市をこれから担っていく人たちのご意見を聴取できる機会が必要では、というご意見があった。今後情報発信する方として若者が多いと思うため、「地元若年層」という言葉で表現させていただいた。地元若年層の後ろに「など」を入れており、地元住民全員が読めるようにしている。

④ 3. 具体的な取組の実現に向けて

(石崎委員)

- ・ 最初の文はよいと思う。しかし、ボランティアベースで一方向の形での参加でない方がよい。様々な方々が意義やメリットを実感できる形で参画でき、地域の方々が宇野港に親しみアイデンティティや愛着等を育むことに繋がるような参画の機会を作っていくことが大事だと思うため、そのような要素を文章へ追加しては如何か。例えば「地域の方々が宇野港に親しみや愛着を持てる参画の機会を創出していく」等である。

(事務局)

- ・ ご意見を踏まえ文章を追記する。

⑤ 図

(岡山県 産業労働部観光課)

- ・ 宇野港宇野地区中長期ビジョンとして、宇野港宇野地区のエリアは色を付けて分かるように示した方がよいと思う。宇野港宇野地区のエリアを示していない意図がもしあれば教えてほしい。

(事務局)

- ・ 今後、宇野地区を中心に物事が検討されると思うが、よい取組は徐々に広がりが出てくると思うため、宇野港宇野地区として限定せずに整理した。

(岡山県 産業労働部観光課)

- ・ 宇野港を核として周辺地域への波及効果を想定しているという取扱いであれば、現在の整理でよい。

(3) その他

(玉野市 産業振興部)

- ・ 今回の中長期ビジョンとして掲げていただいた「SETOUCHI GATEWAY～目的地として選ばれ、賑わう宇野港へ～」を目指して、しっかりと取り組んでいきたいと考えている。新年度から具体的な取組の実現に向けて岡山県とも連携しながら、まずはこのビジョンの拠点形成から、様々な方を巻き込み、地元自治体を主体とした WG 等を立ち上げながら取り組んでいきたいと考えている。様々なご意見を頂戴し、皆様のご協力をいただければと思う。

4. 閉会

以上